

WINGS-CER及びSPRING GX に関する説明会

(1) (WINGS-CER)

教育研究創発国際卓越大学院教育プログラム

(2) (SPRING-GX)

『グリーントランスフォーメーション(GX)を先導する高度人材育成』 プロジェクト

(1) 教育研究創発国際卓越大学院教育プログラム (WINGS-CER)

■専用HP <http://www.p.u-tokyo.ac.jp/gs/wings-cer>

■募集情報

定員：教育学研究科で10名程度

応募時期：修士課程2年次の5月

応募資格：学振DC1申請済の者

■修了要件：学位論文(含 博士修了必要単位)、国際研修、
報告会(含 QE, FE)への参加

■経済的支援

修士2年9月～3月 卓越RAに対する報酬 (月額8万円)

博士課程3年間 研究奨励金(月額18万円)

教育研究創発国際卓越大学院

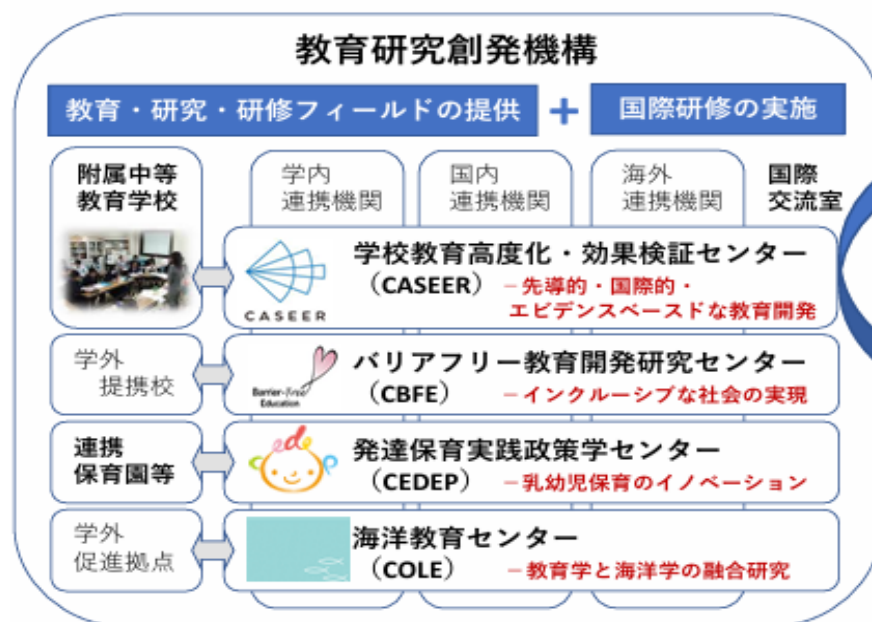
World-leading INnovative Graduate Study for Creating Educational Research (WINGS-CER)

養成する人材像：過去と未来を検証・架橋しエビデンスと明確な理念に基づいて政策立案並びに分野融合型の教育関連の先導的な理論と実践を創発し、その成果を広く社会および海外に発信する「知のプロフェッショナル」

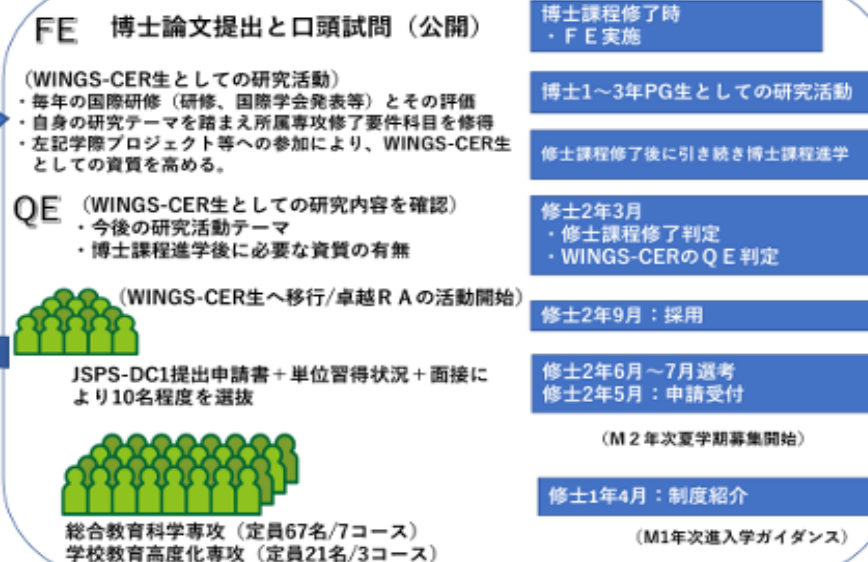
人材ニーズ：国内外の大学・研究所、国内外の行政機関やシンクタンク、NGO等に上記のような高度なプロフェッショナルを輩出



分野融合型の先導的教育研究とその国際発信



担い手となる知のプロフェッショナルの育成



(2) 『グリーントランスフォーメーション(GX)を先導する高度人材育成』プロジェクト (SPRING-GX)

■専用HP: https://www.cis-trans.jp/spring_gx/

■募集情報

定員: 全学で300名程度(研究科ごとの定員は定められていないが、最近の教育学研科の実績は、R7年度＝21名、R6年度＝22名、R5年度＝7名、R4年度＝6名)

応募時期: 修士課程2年次の1月

※WINGS-CER採用者も応募することができる

■義務: GX基幹プログラムへの参加、高度スキル養成プログラムへの参加

■経済的支援: 博士課程3年間 研究奨励費(月額18万円)
研究費(年間36万円)
海外渡航費(別途申請・審査あり)

制 度 概 要

WINGS-CER

■性格:博士課程の学位授与プログラム

■目的:新たな教育研究の創発に貢献する国際的人材を育成
・教育分野における国際的リーダー人材を養成しその研究成果を広く社会および海外に発信する。

■支援:卓越した研究能力を有する大学院生の博士課程進学を促進するとともに確実な研究遂行を支援する。

■カリキュラム等:自身の研究活動計画を踏まえ、指導教員と相談。

- 1)修士課程では、所属専攻修了要件を満たすように履修する。
- 2)博士課程では、所属専攻修了要件を満たすように履修する。
- 3)加えて「国際研修」3単位を必修科目として履修する。

■プログラム修了要件

- 1)教育研究創発国際研修3単位を修得すること。
- 2)上記に加え、所属専攻の修了要件を満たすこと。
- 3)本プログラムの定めるQE及びFEに合格しかつ博士の学位論文審査及び最終試験に合格すること。
・この要件を満たした者に対し、「博士学位記」と「所定の修了証」が授与される。
・博士学位記には「教育研究創発国際卓越大学院を修了した」が追記される。

SPRINGGX

■性格:経済的支援

■目的:東京大学のすべてのアセットを投入し、グリーントランスフォーメーション(GX)実現に向けて活躍する人材をあらゆる分野に規模感をもって輩出する。

■支援:博士人材の育成のためのプログラムの提供と経済的支援を行う。

■カリキュラム等:全学および所属WINGSから提供される

- 1)全学としてGX基幹プログラム
・GX俯瞰講義、グリーン未来交流会、GXインスパイア講義、
- 2)全学として高度スキル養成プログラム
・海外派遣プログラム、産学連携インターンシップ、キャリアパス支援、
- 3)所属するWINGSとしてのプログラム
・トランスファラブルスキル獲得支援する高度スキル養成プログラム

■自身の入学専攻コースに正規の籍を置き、全学に20あるWINGSの一つにも所属し活動する。

経 済 的 支 援

WINGS-CER

- 修士課程(2年次生の9月～3月)
 - ・卓越RA(リサーチ・アシスタント)として委嘱し、自身の研究テーマに基づく学術研究業務に対する対価として月額8万円の報酬を支給。
(実際の支給額は源泉徴収後の金額となります)
- 博士課程(1年次生の4月～3年次生の3月)
 - ・採用期間中は月額18万円の研究奨励金を支給。
(税法上雑所得⇒所得税・住民税の対象。確定申告が必要)

■プログラム生は、日本学術振興会特別研究員DCの申請資格を有する間は、その申請を必須とし、DCに採択された場合でも、プログラム生を継続することとする。また、その場合WINGS-CER 奨励金は終了となる。

SPRINGGX

- 博士課程(1年次生の4月～3年次生の3月)
 - ・採用期間中、経済的支援として、次の経費を支給。
 - 1) 毎月18万円の研究奨励費
(税法上雑所得⇒所得税・住民税の対象。確定申告が必要)
 - 2) 年間36万円の研究費
 - 3) 海外渡航旅費(審査を経て支給)

■プロジェクト生は、日本学術振興会特別研究員DCの申請資格を有する間は、その申請を必須とし、DC2に採択された場合でも、プロジェクト生を継続することとする。また、その場合SPRING-GX経済的支援は終了となる。

WINGS-CER生、SPRING-GX生としての主な活動等

WINGS-CER

■修士課程(2年次生9月～3月)

- WINGS-CER生(卓越RA)としての研究計画をふまえた研究活動を行う。
- 指導教員と相談のうえ、所属専攻修了要件を満たすよう履修

■卓越RAとしての報告

- 卓越RAとして12月に「中間」、3月に「終了」報告書等を提出
- 2月末のWINGS-CER年度末報告会に参加
 - ※ここでの発表は本プログラムのQEを兼ねる
- WINGS-CER生として毎年度3月末に「研究進捗状況報告書」等を提出

■博士課程

- 教育研究創発国際卓越にかかる研究遂行
- 3年までに「国際研修」(必修3単位)を修得。
- 研究計画ふまえ、指導教員と相談のうえ、標準修業年限内に所属専攻修了要件を満たすように科目履修し単位修得する。
- 博士1年、2年は、年度末のWINGS-CER報告会で活動報告
- 博士1年、2年は年度末(3月)に「研究進捗状況報告書」等を提出
- 博士3年生は年度末報告会での報告は求めないが、個別に博士学位申請論文口述試験に併せてFEの審査

■WINGS-CERプログラムの運営:

教育学研究科WINGS-CER運営委員会

SPRING-GX

■博士課程1年次～3年次

- 自身の入学コースに正規の籍を置き、全学に20あるWINGSの一つにも所属し自身の研究活動を行う。
- キャリア開発・育成コンテンツとして提供される【基幹プログラム】および【高度スキル養成プログラム】に必要な応じ参加(※一部に参加必須プログラムあり。)

■SPRING GX統括オフィスが提供するプログラム

- 基幹プログラム
 - ・グリーン未来交流会、GX俯瞰講義、GXインスパイア講義
- 高度スキル養成プログラム
 - ・海外派遣プログラム、産学連携インターンシッププログラム

■所属するWINGS(教育学研究科)が提供するプログラム

- 高度スキル養成プログラム
 - ・異文化理解とグローバルシティズンシップ教育に関するレクチャーシリーズ(毎年度参加必須)
 - ・グローバル・リーダー育成国際学術交流会(参加任意)

■SPRING-GXの運営:全学SPRINGGX統括オフィス

- ・各種連絡等:基本的には統括オフィスから直接発信。
場合により部局事務を通じた連絡もある。

公募～申請～審査～採用内定～採用～その後

WINGS-CER

《修士2年次生》

- ・4月 : 募集要項公表
- ・5月下旬: 申請㇏ (※学振DC1への申請必須: 5月中旬㇏)
- ・6月: 審査 ～ 7月: 審査結果発表 ～ 8月: 採用手続
- ・9月1日: 採用
- ・12月 : 卓越RA研究業務(中間)報告書提出
- ・2月末～3月上旬: 年度末報告会兼QE
- ・3月下旬: 卓越RA研究業務(終了)報告書提出
WINGS-CER生として「研究進捗状況報告書」および
「研究実績一覧」提出

《博士1年次生～3年次生》

- ・4月 : 博士課程進学
- ・5月末 : 科目履修状況確認票(夏期分)提出
- ・10月末 : 科目履修状況確認票(冬期分)提出
- ・3月上旬: 年度末報告会(1・2年次生のみ)
- ※3年次生はFE(博士学位申請論文口述試験に併せて実施)
- ・3月末 : 研究進捗状況報告書/研究実績一覧 提出

○適時の活動等

- ・国際研修(3単位)取得するための活動
- ※自身で計画書作成・提出～実施～報告作成・提出
(報告書はWINGS-CER運営委員会で判定。合格⇒単位付与)

SPRING-GX

《博士入学予定者が対象》

- ・12月 : 募集要項公表
- ・1月下旬: 申請㇏
- ・2月 : 審査
- ・3月中旬: 審査結果発表
採用申請手続

《博士1年次生～3年次生》

- ・4月 : 博士課程入・進学
- ・以降、前ページに示した
『全学SPRINGGXが提供するプログラム』
及び
『所属するWINGSが提供するプログラム』
に各自の必要に応じて参加する。
- ・SPRINGGX本部からの連絡に対し、適時に対応する。
- ・毎月の手続: 部局事務への連絡
SPRINGGX研究奨励費を受けているプロジェクト生は
『在籍・プロジェクト継続確認報告』が必須。(毎月7日報告㇏)